法第34条第12号

## 市街化を促進するおそれがない等と認められる条例で定める開発行為

図書の種類	明示すべき事項
□ 建築等許可申請書	(別記様式第九) 申請書裏面参照
□ 委任状	委任する内容を記載し記名(代理者の資格・氏名・住所・連絡先を記載)
○ 事業計画書	市長宛とし、申請者名、地番、地目、面積(実測)、自己の業務用である旨を記載のうえ次の事項を記述 ① 建築しようとする理由(現在の状況、施設の必要性等) ② 申請地を選定した理由(申請地に立地する必要性、周辺の状況、立地条件等) ③ 事業内容 施設概要 … 施設の名称、規模等 営業計画 … 生産物の品名、数量等 管理計画 … 経営者、従業員及び操業時間、休日等 ④ 公害防止計画(騒音・振動・悪臭等の公害対策の現況と計画)
○地域集積業種の資料	
□ 法人登記事項証明書 ※3ヶ月以内	法人の事業内容が判明できない場合は、定款を併せて添付のこと 《個人申請の場合は住民票を添付》
□ 説明報告書	建築計画について、地元区長に説明した旨の報告書
□ 道路占用許可等の写し	占用許可及び承認工事等が必要な場合は、許可等の写しを添付 (敷地現況図に、占用許可及び承認工事等の区域・許可番号を記入)
○ 土地登記事項証明書 ※3ヶ月以内	土地改良事業地内の場合は、「一時利用地証明」も添付のこと
<ul><li>○ 付近見取図</li><li>(都市計画図)</li><li>【縮尺】1/2,500</li></ul>	図面名称、方位、縮尺、申請区域(赤色枠)
<ul><li>○ 土地の公図の写し</li><li>※3ヶ月以内</li></ul>	図面名称、方位、縮尺、申請区域(赤色枠)、写した年月日
□ 実測図(求積図)	図面名称、方位、縮尺、申請区域(赤色枠)、道路後退求積、資格者の記名・押印
○ 敷地現況図 【縮尺】1/200 以上	図面名称、方位、縮尺、面積表、申請区域(赤色枠)、敷地の境界・寸法、 道路の種類・幅員、敷地・隣地・道路の地盤高、建築物の位置、がけ及び擁壁の位置、 排水施設の位置・種類、水の流れの方向、吐口の位置、放流先の名称
□ 排水施設構造図 【縮尺】1/50以上	図面名称、縮尺、放流桝及び吐口の断面図
□ 建築物各階平面図 【縮尺】1/200以上	図面名称、方位、縮尺、主要寸法、各室の用途、工場内のレイアウト (物置等の付属建築物を含む)
□ 建築物立面図 【縮尺】1/200以上	図面名称、方位、縮尺、建築物の高さ (2面以上、物置等の付属建築物を含む)

注1 この表は建築許可申請の場合です。開発許可申請の場合は添付図書が異なります。

注2 事前相談の場合は、〇印の図書を1部(コピー可)提出してください。